令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	679 配水施設運転管理等事業					
予算科目	AA-010201-01	営業費用	配水及び給水費	(委託料)	担当部課	上下水道局水道監視センター
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務 (任意)
					事業体制	全て委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	水道法				SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道利用者
目的	安全な水道水を安定的に供給し、配水施設の適切な運転管理を実施するため。
概要 (取組内容)	配水施設の適切な運転管理を行うため、水道法第24条の3に基づき第三者委託を締結し、安全で安心な水の供給を効率的に実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	153,989	153,188	292,444	260,045	270,385	
	決算額	(千円)	0	153,188	292,444	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	153,188	292,444	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,884	6,980	5,851	5,599	5,599	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	28.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

指標名	主要配水場の巡回点検回数 (回)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	157.0
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	157.0
指標の概要	主要配水場 (中央、葛城、南部、君島) への巡回点検回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員のモニタリング能力の向上のため技術研修会に参加し、知識知見を深めるとともに、浄配水場施設運転管理等業務委託の受託者から毎月の運転管理報告を受け、確認・協議調整を行った。	
成果	良好且つ確実な浄配水場施設運転管理等が実施されたことにより、水道利用者へ安全安心な水道水を安定的に供給することができた。 令和6年度より新たに業務契約を締結した運転管理等業務委託では、点検・部品交換の拡充や、設備の少額修繕、設備台帳システムの整備・運営等を、業務内容に加え、より安定した水道水供給を実施した。	
課題	業務	効果的な水質の維持管理方法、動力費抑制等が課題である。
	組織、予算等	施設の自動運転監視機能の拡充による省人化や、設備台帳システム運用による適切な設備管理が課題となる。
改善目標	設備台帳システムの具体的な運用方法について、浄配水場施設運転管理等業務委託の受託者と協議検討し、運用を開始する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	680 水質検査事業					
予算科目	AA-010201-01	営業費用	配水及び給水費（委託料）	担当部課	上下水道局水道監視センター	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	上下水道局水質検査計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	水道法、水道法施行規則及び水質基準に関する省令			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	水道利用者
目的	水道利用者が安心して飲用できるよう、常に安全で良好な水質であることを確認するため。
概要 (取組内容)	水道法及び水道法施行規則の規定に基づく項目、頻度等により水質検査を実施することで、水道水が水質基準に適合していることを確認する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4,292	3,797	4,516	6,112	6,112	
	決算額	(千円)	0	3,685	4,099	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	3,685	4,099	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,382	1,445	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	水質検査の回数 (回)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	水道法施行規則第15条に基づく水質検査計画に定めた採水地点（6箇所）における水質検査回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	原水については茨城県から100%受水していることから、水質を一体的に管理できるよう水質管理体制を確立するため、茨城県の水道水質共同検査に参加した。	
成果	水質検査を実施した全ての検体において基準の範囲内であり、水道利用者に対して安心して飲用できる水道水を供給できた。	
課題	業務	令和7年2月に国の中央環境審議会が、PFOS及びPFOAを水道においては暫定目標値から水質基準に引き上げる方針を決定したことから、PFOS及びPFOAの検査について内容及び契約方法の検討を進める必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	令和7年2月に国の中央環境審議会が、PFOS及びPFOAを水道においては暫定目標値から水質基準に引き上げる方針を決定したことから、令和8年度からの水質検査内容の更新に向け調整する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	霞ヶ浦浄水場の浄水方法の変更により全項目検査が年1回から年4回に増加するため。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	681 配水施設修繕及び改良事業					
予算科目	AA-010102-01	施設改良費	施設改良費	(工事請負費)	担当部課	上下水道局水道監視センター
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務 (任意)
					事業体制	全て委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道利用者
目的	配水施設の修繕及び改良を実施し、安全・安心な水道水を安定的に供給するため。
概要 (取組内容)	定期的な点検等により把握した不具合等について、修繕の実施や老朽化対策を計画的に行い、安全・安心な水道水を安定的に供給する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	210,210	1,137,486	1,977,074	2,650,663	1,190,791	
	決算額	(千円)	31,911	264,088	728,948	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	31,911	264,088	728,948	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,478	13,964	7,311	7,004	7,004	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	2.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	90.00	62.00	34.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	配水場等設備老朽化対策工事実施予定件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
指標の概要	「送配水施設整備老朽化対策実施計画」に基づく工事実施件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	送配水施設設備老朽化対策実施計画に基づき、配水施設の設備更新を進めた。設備故障による断水事故等への対策及び災害への対応を強化するとともに、更新に合わせて施設を中央管理運転（葛城配水場での管理運転）とすることで、運転維持管理の効率化を図っている。	
課題	業務	送配水施設設備老朽化対策実施計画の更新策定や、施設の統廃合計画策定等が課題である。
	組織、予算等	施設更新工事は大規模工事になるため、予算や発注時期の平準化が課題となる。
改善目標	水道総務課が主体となって実施する水道ビジョン（水道事業の最上位計画）策定に浄配水場施設管理側として参加し、当課の課題を反映させる。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	-